令和６年度

管内概要

青森県
西北地域県民局
地域整備部

立佞武多

今から約100年前の明治末期、五所川原には高さ20m以上の巨大な人形ねぷたが威勢よく街を練り歩き、賑わいを見せていました。しかし、大正に入り、電気の普及とともにこの巨大ねぷたは姿を消しました。

その後、平成５年に巨大ねぷたの写真と設計図が発見され、平成８年に五所川原市の有志たちにより80年ぶりに巨大ねぷたが復元されました。これが全国的に大きな反響を呼び、五所川原市並びに津軽半島地域の知名度を高め、青森県を代表する夏祭りの一つとなりました。毎年約170万人の見物客が訪れています。

表紙……令和６年度制作　題名「閻魔（えんま）」

閻魔大王は地獄の王であり、インド神話では「ヤマ」とも呼ばれる。
「嘘（うそ）をつけば…」という諺（ことわざ）でも知られ、恐ろしいものの代名詞とされているが「子供の守り神」地蔵菩薩（じぞうぼさつ）と同一神（どういっしん）とされている。

コロナ禍を経て、見えていたが見ようとしなかった現代社会の問題が益々表面化されてきた。世界各地で紛争が起こり、様々な暴力、ハラスメント、虚偽、恫喝、差別、犯罪行為が世に溢れている。良くも悪くも個人が自由に意見を発信できる時代になったが、今、モラルが求められているのではないだろうか。場面は、浄玻璃（じょうはり）の鏡（かがみ）に生前の行いを映し、裁きを下す閻魔大王の姿。

厳しい世でも、これからの未来を担う子供たちへ、道を示さなければという思いを込めて制作。
（五所川原市役所より提供　制作者　斉藤 忠大）

目　　次

Ⅰ．管内の概要

1. 管内のあらまし …… 2
2. 事業費調べ …… 3
3. 職員現員表 …… 4

Ⅱ．おもな事業等

1. 道　　路 …… 5
2. 河　　川 …… 9
3. ダ　　ム …… 10
4. 海　　岸 …… 11
5. 砂　　防 …… 12
6. 急傾斜・地すべり …… 13
7. 港　　湾 …… 15
8. 建　　築 …… 16
9. 用地・財産管理 …… 17
10. 企画整備 …… 18

奥津軽歴史探訪 MAP …… 19

管内図

１．管内のあらまし

所管区域は、津軽半島西部から県南西部の秋田県境までの西北五地域であり、面積は約1,794平方キロメートル（県全体の18.6％）、構成市町は五所川原市、つがる市、鰺ヶ沢町、深浦町、板柳町、鶴田町、中泊町の２市５町、人口は約12.4万人（県全体の10.5％）となっています。

当管内は、ブナの原生林で知られる世界自然遺産「白神山地」、その白神山地に源を発し十三湖に至り日本海に注ぐ、歴史と文化を育んできた母なる川「岩木川」、「青池」をはじめ神秘的な湖沼美を誇る「十二湖」、秋田県境から津軽半島西部の長い海岸線は津軽国定公園として指定されるなど、風光明媚で豊かな自然環境を有しています。

また、遮光器土偶で知られる縄文晩期の「亀ケ岡遺跡」、中世に一大港湾として栄えた「十三湊遺跡」や、２万８千年前の世界最大級の「出来島海岸の埋没林」、「青森ねぶた」や「弘前ねぷた」と並んで県内有数の入込客数を誇る勇壮な夏祭り「五所川原立佞武多」、昭和の文豪太宰治の生家「斜陽館」など、歴史に彩られた文化遺産にも恵まれ、県内外から訪れる観光客を魅了しています。

さらに、西北地域は、水稲や野菜、果物の栽培、日本海の海産物など、豊富な地域資源を持つとともに、平成22年12月に東北新幹線が全線開通し、平成28年３月26日には北海道新幹線奥津軽いまべつ駅が開業したという状況にあります。

このような地域の特性を生かし、2024年度からの青森県基本計画「青森新時代」への架け橋では、当地域におけるめざす姿として

○スマート農業と高収益作物の導入等による持続可能な農林水産業の所得向上

○国内外の誘客推進と風力発電施設の立地による経済循衆

○安心して生活を送れる地域サービスの充実

○誰もが住み続けたくなる地域づくり

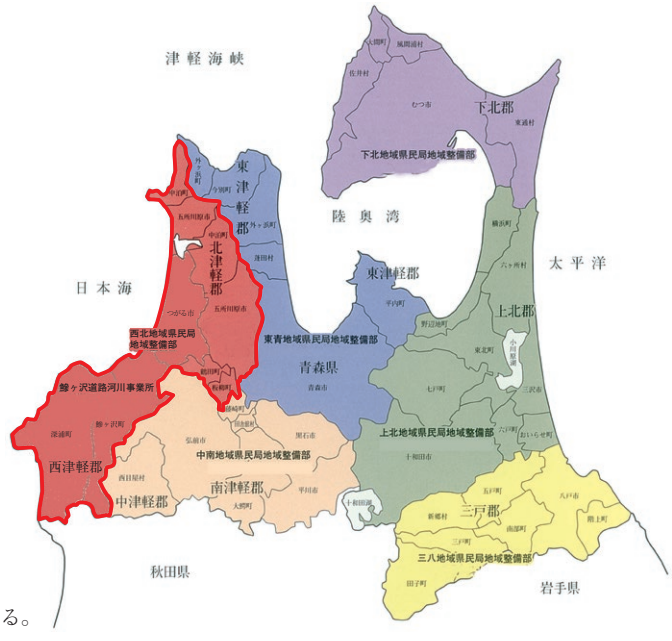
を示しています。

これらの実現には道路交通網の軽備や港湾機能の充実、災害に強い河川整備等、社会基盤の整備が不可欠であり、当地域整備部が担う役割は大きなものがあります。

○管内位置図及び管内市町概況

管内	市町	面積	人口
西北地域県民局地域整備部	五所川原市	404.20 ㎢	48,620人
	つがる市	253.55 ㎢	28,833人
	板柳町	41.88 ㎢	11,850人
	鶴田町	46.43 ㎢	11,268人
	中泊町	216.34 ㎢	8,680人
	計	962.40 ㎢	109,251人
鰺ヶ沢道路河川事業所	鰺ヶ沢町	343.08 ㎢	8,261人
	深浦町	488.91 ㎢	6,517人
	計	831.99 ㎢	14,778人
合計		1,794.39 ㎢	124,029人
青森県全体		9,645.95 ㎢	1,178,731人

※人口は青森県の推計人口（令和６年２月１日現在）による。
　面積は令和４年10月全国都道府県市町村別面積調（国土地理院）による。

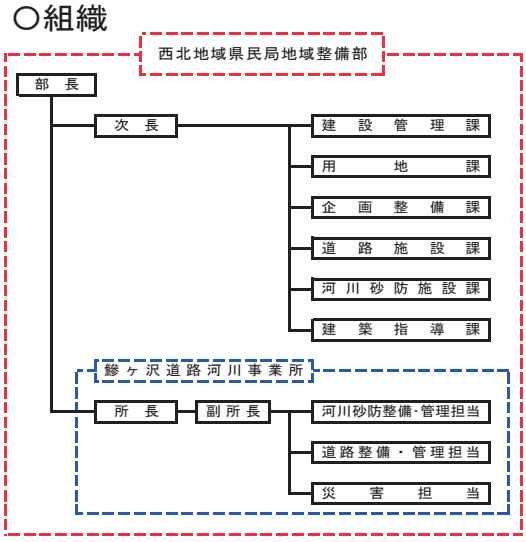


2．事業費調べ

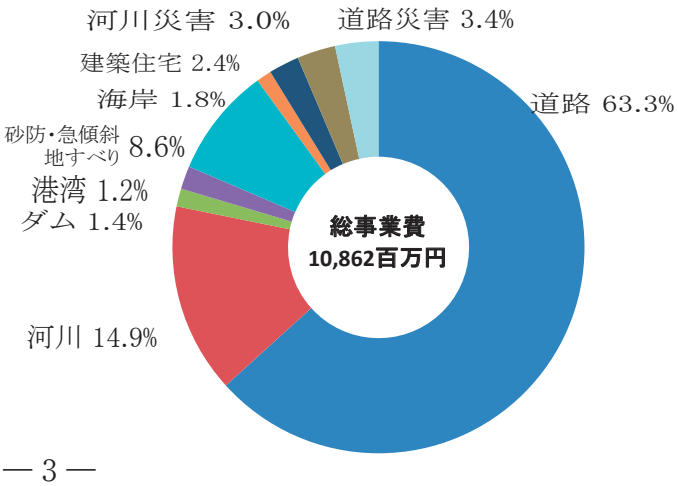
（単位：百万円）

事業別	令和5年度			令和6年度			対前年度比
	補助事業	県単事業	合　計　①	補助事業	県単事業	合　計　②	②／①
道　路	現年　2,809.7	2,635.7	5,445.4	現年　3,857.0	3,001.4	6,858.4	126%
河　川	現年　860.0	726.9	1,586.9	現年　754.0	863.3	1,617.3	102%
ダ　ム	現年　23.4	131.2	154.6	現年　40.0	114.1	154.1	100%
海　岸	現年　70.0	136.5	206.5	現年　50.0	144.5	194.5	94%
砂防・急傾斜地すべり	現年　500.0	373.6	873.6	現年　589.1	344.2	933.3	107%
港　湾	現年　382.0	17.2	399.2	現年　63.0	71.0	134.0	34%
建築住宅	現年　149.2	29.2	178.4	現年　199.4	66.0	265.4	149%
合　計	現年　4,794.3	4,050.3	8,844.6	現年　5,552.5	4,604.5	10,157.0	115%
河川災害	現年　1,835.5	－	1,835.5	現年　330.1	－	330.1	18%
道路災害	現年　1,051.5	－	1,051.5	現年　374.5	－	374.5	36%
合　計	現年　2,887.0	－	2,887.0	現年　704.6	－	704.6	24%
総　計	現年　7,681.3	4,050.3	11,731.6	現年　6,257.1	4,604.5	10,861.6	93%

○組織



○令和6年度（令和5年度）事業種構成比



３．職員現員表

令和６年４月１日現在

区分		一般職														会計年度職員							合計
課名等 ＼ 職名		部長	所長	次長	副参事	総括主幹	課長	主幹	主査	主事	技師	主幹専門員	主任専門員	専門員	計	砂利採取採石監視員	非常勤事務員	登記嘱託員	道路監視員	河川監視員	ダム監視員	計	
西北地域県民局地域整備部	部長	1													1								1
	次長			2											2								2
	建設管理課					1 ※1		2	2	4					9		1					1	10
	用地課					1 ※1		3	1	3					8	1		2				3	11
	企画整備課			(1) ※1					2						2		1					1	3
	道路施設課					1 ※1		2	5		4			1	13				2			2	15
	河川砂防施設課					1 ※1		2	2		3				8					2	1	3	11
	建築指導課					1 ※1					2	1			4		1					1	5
	計	1		2		5		9	12	7	9	1		1	47	1	3	2	2	2	1	11	58
鰺ヶ沢道路河川事業所	所長		1												1								1
	副所長					1									1								1
	道路整備・管理担当							1	1		3				5		1		1			2	7
	河川砂防整備・管理担当							1	3		1				5		1			1		2	7
	災害担当							1	2		1				4								4
	計		1			1		3	6		5				16		2		1	1		4	20
合計		1	1	2		6		12	18	7	14	1		1	63	1	5	2	3	3	1	15	78

※１課長兼務

1．道　　路

青森市から五所川原市、鰺ヶ沢町を経由して日本海沿いを南下し、秋田県に至る国道101号と津軽半島を縦断する国道339号の2つの国道を基幹に、鰺ヶ沢蟹田線等の14路線の主要地方道と、58路線の一般県道により構成されており、全体で74路線、総延長約807kmを管理しています。

≪管内の道路ネットワーク整備について≫

◆整備方針

「奥津軽」と称される西北地域は、世界自然遺産白神山地や秋田県境から津軽半島に至る西海岸（津軽国定公園）など風光明媚で豊かな自然環境、及び多くの文化遺産を有していることから、この奥津軽の「観光力」強化を推進するとともに、地域の産業、経済、医療を支援する広域道路ネットワークの形成を図ります。また、東日本大震災でも認識されたように、広域災害時の避難・救援活動、物資輸送のための機能強化を図ります。

○令和６年度の道路関係事業費（内示額）

（単位：百万円）

工　　種	補　助　事　業	県単事業(事務費込み)	計
道　路　改　築	1,525.2	78.0	1,603.2
橋　梁　補　修	214.0	232.9	446.9
橋　梁　架　替	204.0	42.5	246.5
交　通　安　全	104.1	234.7	338.8
災　害　防　除	240.0	618.0	858.0
凍害防雪・その他	509.3	1,795.8	2,305.1
合　　計	2,796.6	3,001.9	5,798.5

○令和６年度の主な道路事業費

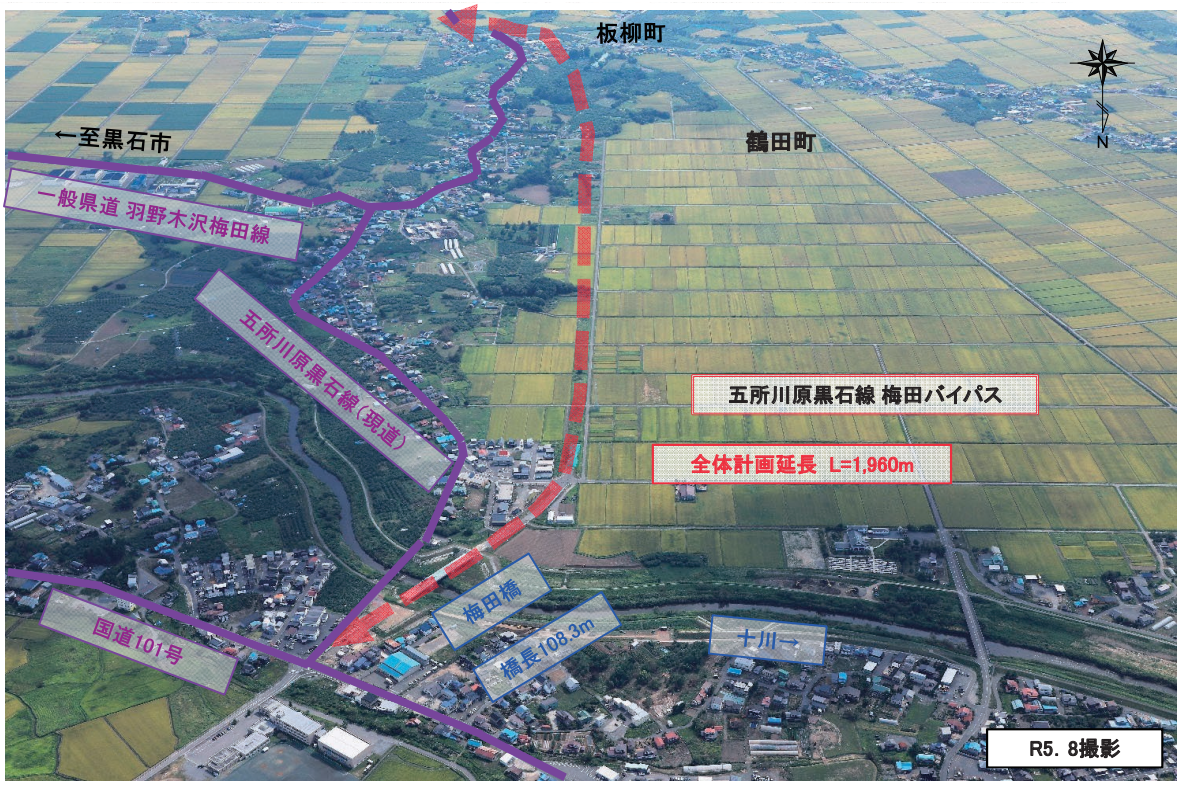
事業種別	路　線　名	施　工　箇　所	施工延長（m）	事業費(百万円)	事　業　概　要
国道改築	国道 101 号	深浦町追良瀬	第Ⅱ期 3,550.0	600.0	改良工、橋梁工
国道改築	国道 339 号	中泊町今泉～ 五所川原市太田	1,880.0	126.1	改良工
県道改築	五所川原黒石線 （梅田橋）	五所川原市梅田	1,960.0	(R5 補正)　26.5 105.0	改良工
橋梁補修	妙堂崎五所川原線 （五所川原大橋）	五所川原市字不魚在	396.0	(R5 補正)　177.1	橋梁附属物工

１．津軽自動車道

青森市浪岡（浪岡IC）を起点とし、五所川原市を経て鰺ヶ沢町に至る延長約40kmの一般国道（国道101号）の自動車専用道路です。現在まで、青森市浪岡からつがる柏ICの19.5km及び、つがる市木造越水から鰺ヶ沢町舞戸町の鰺ヶ沢道路3.7kmが供用中。また、つがる柏IC～鰺ヶ沢町浮田間の「柏浮田道路」（12.3km）が、平成30年度から国直轄事業により実施中です。

２．主要地方道五所川原黒石線［完成目標 梅田バイパス：2023 年度～ 2027 年度部分供用］

五所川原市の国道101号を起点とし、鶴田町、板柳町、藤崎町等を経由して黒石市に至る延長約24.3kmの幹線道路です。平成20年度から岩木川水系十川を跨ぐ「梅田橋」（橋長108.3m）を含む全体延長1.96kmのバイパス整備を推進しています。これにより、現道の幅員狭小区間が回避され、北津軽地域方面から津軽自動車道五所川原東ICへのアクセスと沿線住民の安全性が向上します。



３．国道339号［完成目標 今泉～太田バイパス：2023年度～2027年度全線開通］

弘前市を起点とし、藤崎町、五所川原市、中泊町を経て外ヶ浜町で国道280号と接続する、津軽半島を縦貫する幹線道路です。平成16年度から、中泊町今泉～五所川原市太田間の急勾配及び急カーブを解消し、安全で円滑な自動車交通の確保を目的とした、全体延長約1.9kmの今泉～太田バイパスに着手しています。

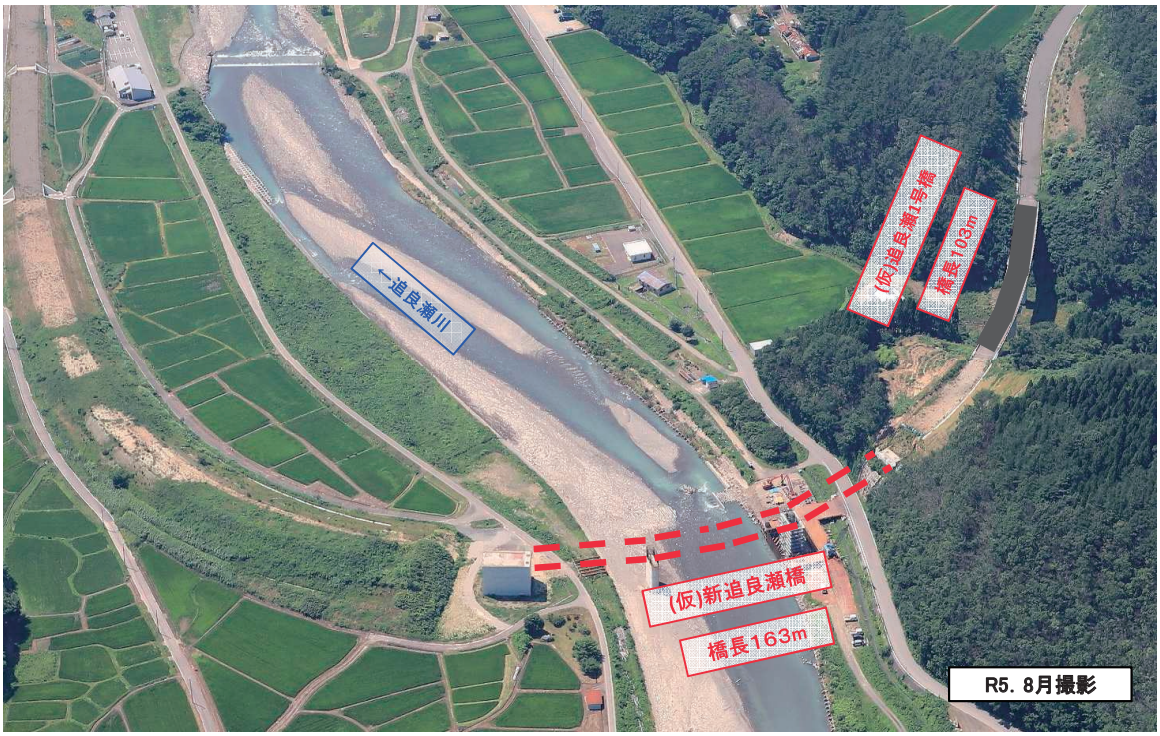
４．国道101号［完成目標 追良瀬Ⅱ期バイパス 1工区：2023年度～2027年度部分供用］

青森市浪岡から五所川原市、鰺ヶ沢町等を経由し、日本海沿いに南下する国道101号は、地域住民にとって生命線と言える幹線道路であり、重要な生活道路でもあります。このため、道路利用者の利便性の向上を図るために、鰺ヶ沢バイパス延長7.6kmを平成14年度に供用し、田野沢バイパスは平成19年度に延長1.75kmが供用されました。

また、追良瀬バイパス第一期工区延長2.4kmも平成19年度に完成し供用されました。引続き平成20年度から、幅員狭小、線形不良、急勾配の隘路区間の解消を図るため、追良瀬バイパス第二期工区延長3.55kmに着手しています。

国道101号　追良瀬バイパス

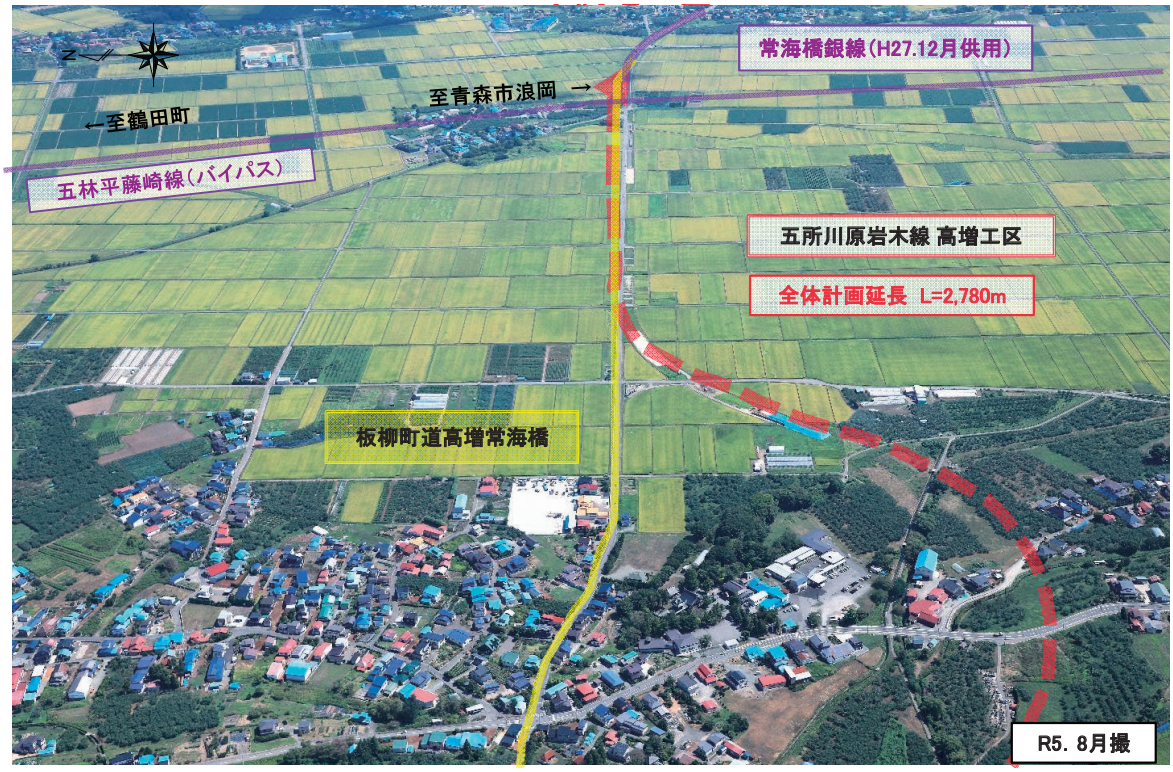
(仮)新追良瀬橋及び(仮)追良瀬１号橋



５．津軽横断道路［完成目標 高増バイパス：2023年度～2027年度全線開通］

青森空港から青森市浪岡、板柳町等を経由して岩木山麓に至る道路として、空港から津軽国定公園へのアクセスと沿道市町村間の連携、交流の促進を図ることができる、観光、産業そして生活において重要な道路です。この道路を構成する五所川原岩木線、常海橋銀線等の整備促進を図り、平成27年12月には十川を横断する上常海橋～福舘工区及びJR五能線を跨ぐ掛落林工区の供用が開始されました。また、「町道高増常海橋線」を含む高増工区については、平成29年度から着手しています。

◆高増工区



2. 河　　川

岩木川水系の十川をはじめとする１級河川24河川と、白神山地を源とし日本海にいたる赤石川、笹内川等の２級河川26河川があり、総延長364.687km（１級河川180.887km、２級河川183.800km）を管理しています。

国庫補助事業や県単独事業により、安全・安心な地域づくりのため、治水安全度の向上を目指した河川改修や良好な河川環境の整備等を行っています。

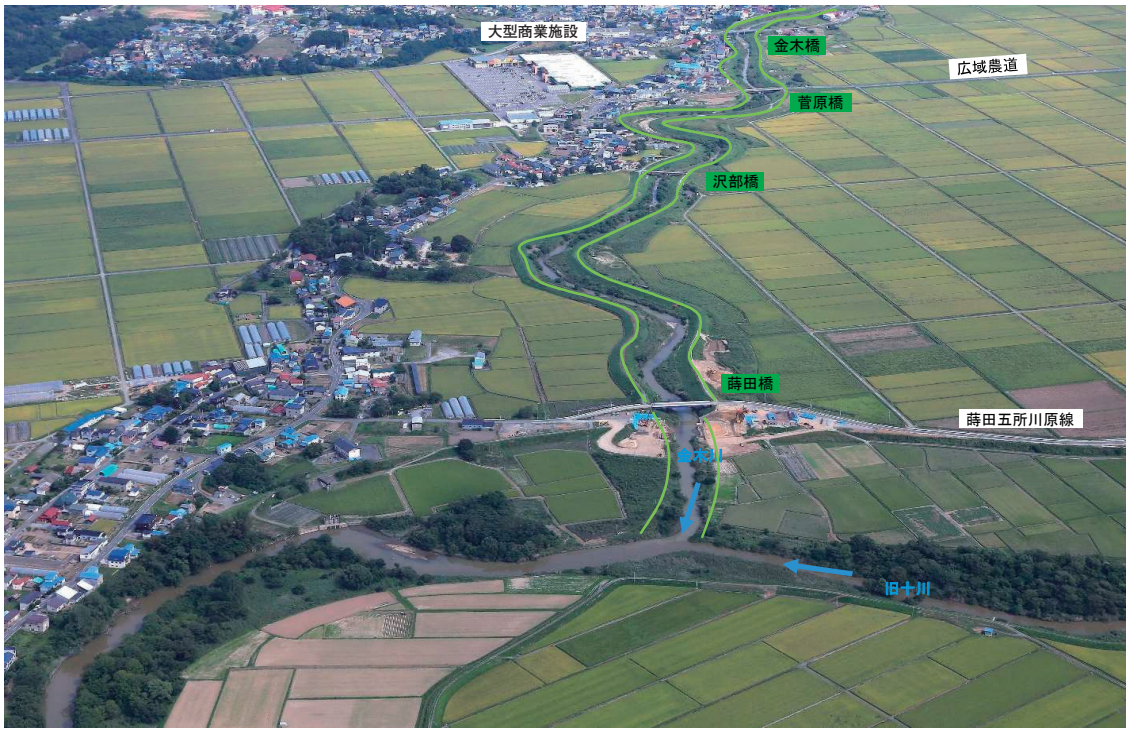
［完成目標 十　川(五所川原市湊～青森市浪岡下十川）：2028年度～2032年度事業完了］
［完成目標 金木川(五所川原市金木町蒔田）　　：2028年度～2032年度事業完了］
［完成目標 中村川(鰺ヶ沢町舞戸町）　　：2023年度～2027年度激特完了］

○令和６年度の主な補助事業

事　業　名	河 川 名	施　工　場　所	事業費（百万円）	実　施　予　定　内　容
広域河川改修	十　　川	五所川原市広田～梅田	175.0	橋梁、築堤
	旧十川(金木川)	五所川原市金木町	130.0	橋梁、掘削
河川激甚災害対策特別緊急	中 村 川	鰺ヶ沢町舞戸町	540.0	護岸、築堤
総合流域防災（加速化対策）	旧十川外	五所川原市中泉外	360.0	樹木伐採･河道掘削･堤防強化･築堤
	赤石川外	鰺ヶ沢町種里町外	110.0	樹木伐採・河道掘削・堤防強化

○令和６年度の主な県単事業

事　業　名	河 川 名	施　工　場　所	実　施　予　定　内　容
河川整備	天神川外	五所川原市大字金山外	護岸　外
河川改良	磯 崎 川	深浦町深浦	河床掘削
河川維持	今泉川外	中泉町大字今泉外	雑木伐採・管理用道路　外
河床整理	飯詰川外	五所川原市大字飯詰外	河床掘削
河川維持管理	十 川 外	五所川原市広田外	樋門・樋管の管理外
河川総合開発	笹内川外	深浦町岩崎外	流量観測
水防	管内河川		河川情報システム維持管理



旧十川（金木川）広域河川改修事業（五所川原市）

3. ダ　　ム

昭和47年に完成した「飯詰ダム」と平成８年に完成した「小泊ダム」の2つのダムを管理しています。洪水調節、既得取水の安定化と環境保全、上水道用水の供給を行っています。

○ダム諸元

	飯　詰　ダ　ム	小　泊　ダ　ム
位　　置	一級河川岩木川水系飯詰川	二級河川小泊川水系小泊川
形　　式	中心コア型アースダム	直線重力式コンクリートダム
ダ　ム　高	38.0 m	33.5 m
堤　頂　長	234.0 m	121.5 m
堤　体　積	241,000 ㎥	36,288 ㎥
総貯水容量	2,380,000 ㎥	400,000 ㎥
有効貯水容量	2,030,000 ㎥	340,000 ㎥
集　水　面　積	11.68 ㎢	2.40 ㎢
湛　水　面　積	0.24 ㎢	0.0423 ㎢
上水道用水供給量	5,400 ㎥／日 (五所川原市)	1,200 ㎥／日 (中泊町)
事　業　期　間	昭和 42 年度～ 47 年度	昭和 63 年度～平成 8 年度
総　事　業　費	11.6 億円	62.0 億円
令和６年度県単ダム管理費	69.9 百万円（ダム管理委託外）	44.2 百万円（ダム管理委託外）
令和6年度公共ダムメンテナンス	－	－

飯詰ダム（五所川原市）

小泊ダム（中泊町）

4. 海　　岸

大和田海岸をはじめとした22海岸で27,276m（五所川原8,956m、鰺ヶ沢18,320m）を海岸保全区域にしており、海岸侵食対策事業や海岸整備事業などにより整備を継続しています。

○令和６年度の主な補助事業

事　業　名	海　岸　名	施　工　場　所	事業費（百万円）	実　施　予　定　内　容
海岸メンテナンス	大和田海岸	鰺ヶ沢町大字赤石町	50.0	護岸工
	横磯海岸外	深浦町横磯外	R5 補正 16.0	長寿命化計画策定

○令和６年度の主な県単事業

事　業　名	海　岸　名	施　工　場　所	実　施　予　定　内　容
海　岸　整　備	磯松海岸	五所川原市磯松	離岸堤
	風合瀬海岸外	深浦町風合瀬	離岸堤補修設計外

磯松海岸（五所川原市）

5．砂　　防

県内で初めて、昭和８年に赤石川支川の築出沢と鮎石沢に砂防えん堤を施工して以後、202渓流を砂防指定地告示し、荒廃の著しい渓流や災害が発生した渓流を中心に砂防事業を進めることで、土砂災害防止に努めております。

［完成目標 白 倉　沢：2028年度～2032年度事業完了］
［完成目標 嗽　　沢：2023年度～2027年度事業完了］
［完成目標 トモエ沢：2028年度～2032年度事業完了］

○令和６年度の主な補助事業

事　業　名	渓　流　名	施 工 場 所	事業費(百万円)	実 施 予 定 内 容
総 合 流 域 防 災（砂 防）	中碇ヶ関沢外	北五	10.0	流木対策工
		西地方	30.0	流木対策工
砂防メンテナンス（緊急改築）	砂山沢外	五所川原市相内外	20.0	砂防えん堤改良
		鰺ヶ沢町一森町外	150.0	砂防えん堤改良
通　常　砂　防	白倉沢	中泊町小泊	10.0	砂防えん堤設計
	嗽沢	中泊町小泊	10.0	えん堤工
	トモエ沢	深浦町北金ヶ沢	50.0	本堤工（２号えん堤）

○令和６年度の主な県単事業

事　業　名	渓　流　名	施 工 場 所	実 施 予 定 内 容
砂 防 維 持 調 査 費	下前区域外	中泊町下前外	地すべり観測システム点検外
砂　防　整　備	鮫貝沢２外	中泊町小泊外	本堤工外
	田野沢区域外	深浦町田野沢外	急傾斜施設補修外

トモエ沢砂防えん堤（深浦町）

6．急傾斜・地すべり

1．急傾斜

地形上の特徴から海岸や河川沿いで背後が急斜面となっている危険な箇所に住家が集中しており、急傾斜地崩壊危険区域指定箇所が117箇所あります。

指定箇所においては、法枠や植生等を用いた法面崩壊防止工事を実施しています。

［完成目標 下 高　根：2023年度～2027年度事業完了］
［完成目標 南浮田町：2028年度～2032年度事業継続］
［完成目標 北浮田町：2028年度～2032年度事業完了］
［完成目標 岡崎２号：2023年度～2027年度事業完了］

○令和６年度の主な補助事業

事　業　名	区域名	施　工　場　所	事業費(百万円)	実施予定内容
急傾斜地崩壊対策	下高根	中泊町高根	20.0	法面工
	南浮田町	鰺ヶ沢町南浮田町	80.0	現場打吹付法枠工
	北浮田町	鰺ヶ沢町北浮田町	40.0	現場打吹付法枠工
	鹿子石２号	鰺ヶ沢町芦萢町	40.0	現場吹付法枠工
	岡崎２号	深浦町深浦	40.0	補強土植生法枠工

○令和６年度の主な県単事業

事　業　名	区域名	施　工　場　所	実　施　予　定　内　容
急傾斜地対策	下浜松	深浦町松神	擁壁工
	鷲木	深浦町鷲木	簡易吹付法工

岡崎２号区域急傾斜地崩壊対策事業（深浦町）

２．地すべり

地すべりにより形成された傾斜地における箇所では、豪雨や融雪等により断続的に地すべり災害を繰り返してきました。地すべり防止区域として指定告示した７区域では、法面工や排水ボーリング等の抑止工事を実施し、平成29年度までに、６区域で概成となり、下前区域では自動観測システムによる監視を行っています。笹内川区域では令和４年度から地すべり調査等を行っていきます。

［完成目標 笹内川：2028年度～2032年度事業完了］

○令和６年度の主な補助事業

事　業　名	区　域　名	施 工 場 所	事業費（百万円）	実　施　予　定　内　容
地すべり対策	笹内川区域	深浦町岩崎	50.49	グラウトアンカー工、地すべり調査

笹内川区域地すべり対策事業（深浦町）

下前地すべり自動観測システム（中泊町）

7. 港　　湾

1. 深浦港

深浦港は、古くは江戸時代、津軽藩の貿易主要港として栄えた歴史ある地方港湾です。昭和26年には避難港に指定され、以来主に日本海沖合航行船舶の退避を目的とした防波堤及び泊地の整備が進められてきました。また、周辺海域は優れた漁場であり、当地の主要産業である漁業の振興を図るため、物揚場等の整備も行われています。

2. 津軽港

津軽港は、十三湖から続く砂丘地帯の南側に位置し、津軽地域総合開発の拠点港「七里長浜港」として昭和58年に建設に着手し、平成９年度より一部供用を開始しました。津軽地域から発生する物流需要や、環日本海時代に向けた沿海諸国との貿易に対応するための流通港湾として整備を進め、平成30年度に整備事業を完了しました。建設用資材としての砂利・砂・石材の移入及び住宅・家具等の建材としての木材の輸移出に利用されてきたほかに、近年は、風力発電用資材移入にも利用されており、令和元年12月13日付けで「七里長浜港」から「津軽港」に港名を変更しています。

また、当港は世界遺産「白神山地」、中世の港「十三湊（とさみなと）」、「弘前城」など津軽地域の観光地へのアクセスが容易な位置にあることから、大型旅客船による観光クルーズの寄港先としても利用されています。

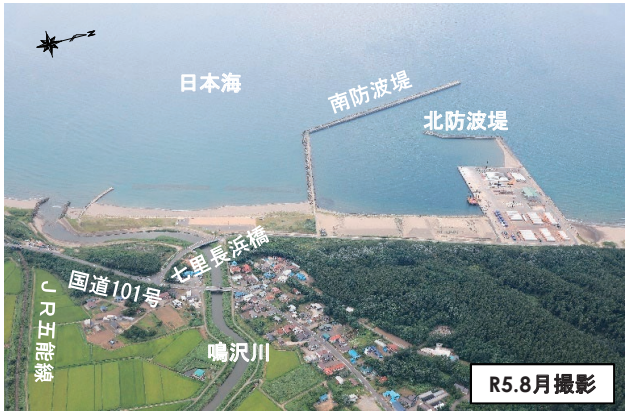
○令和６年度の主な補助事業

事　業　名	港 湾 名	施 工 場 所	事業費（百万円）	実 施 予 定 内 容
地方創生港整備交付金	津軽港	鰺ヶ沢町北浮田町	318.0	泊地浚渫等

○令和６年度の主な県単事業

事　業　名	港　湾　名	施　工　場　所	実 施 予 定 内 容
港　湾　整　備	深浦港	深浦町深浦	泊地浚渫等
	津軽港	鰺ヶ沢町北浮田町	用地測量等

深浦港（深浦町）



津軽港（鰺ヶ沢町）

8. 建　　築

1. 建築基準法に関する業務

建築基準法第６条他の規定により『建築主は建築物（法第６条第１項第１号から第４号）を建築する場合、又は工作物及び建築設備を設置する場合、工事に着手する前に、その計画が建築基準関係規定に適合するものであることについて、確認の申請書を提出して建築主事の確認を受けなければならない。』ことになっています。

○令和５年度建築確認申請件数

管内市町	五所川原市	つがる市	鰺ヶ沢町	深浦町	板柳町	鶴田町	中泊町	計
申請件数	42	15	6	5	16	13	1	98

2. 公営住宅法に関する業務

市町が公営住宅を建設する場合、その住宅が公営住宅法の基準に適合していることを確認します。

3. 県営住宅に関する業務

西北地域県民局地域整備部管内の県営住宅は、松島団地、新宮団地、広田団地の３団地398戸で、いずれも五所川原市内にあります。

これらの県営住宅の管理は、指定管理者制度の導入に伴い、平成18年４月１日から県営住宅等指定管理者である「株式会社サン・コーポレーション」が実施しています。

団　地　名	戸　　数	家賃（月額）	住　宅　の　概　要
松島団地 （松島町6丁目）	56戸	17,700円～ 41,700円	①平成２～４年度に建替事業で建設 ②建築は鉄筋コンクリート造３階建、３層を２戸で構成するメゾネット形式の共同住宅 ③1階住戸には専用庭がある準設置型住宅 ④住戸は２DK（２タイプ）と３DKの３タイプ
新宮団地 （長橋字広野・若葉3丁目）	102戸 （うち特定公共賃貸住宅2戸）	15,200円～ 41,300円 （特定公共賃貸住宅58,000円）	①平成10～14年度に建替事業で建設 ②建物は木造２階建と平屋が混在する長屋建住宅 ③住戸は平屋（２LDK）と２階建（３LDK）の２タイプ
広田団地 （みどり町5丁目）	240戸	10,300円～ 26,400円	①昭和51年～54年度に建設 ②建築は鉄筋コンクリート造4階・５階建の共同住宅 ③住戸は３Kと３LDKの２タイプ
３団地	398戸		

松島団地

新宮団地

広田団地

9. 用地・財産管理

○令和５年度用地取得及び補償実績

（単位：円）

事業費		箇所数	関係者数	用地補償費総額	用地買収費			補償費	
					筆数	面積(㎡)	金額	件数	金額
補助事業	道路事業	11	37	226,382,448	35	20,015.47	32,367,875	20	194,014,573
	河川事業	3	21	254,408,152	17	1,302.91	16,394,279	11	238,013,873
	砂防事業	1	2	529,271	5	1,242.33	496,932	1	32,339
	計	15	60	481,319,871	57	22,560.71	49,259,086	32	432,060,785
県単事業	道路事業	15	31	25,796,826	19	2,648.83	4,125,238	13	21,671,588
	河川事業	3	4	8,915,978	3	656.32	595,578	1	8,320,400
	砂防事業	1	5	244,493	1	611.24	244,493	0	0
	急傾斜地崩壊対策事業	1	1	122,786	0	0	0	1	122,786
	港湾事業	1	1	60,813	3	253.39	60,813	0	0
	計	21	42	35,140,896	26	4,169.78	5,026,122	15	30,114,774
合計		36	102	516,460,767	83	26,730.49	54,285,208	47	462,175,559

○令和５年度使用占用許可業務状況調

区分	道路占用許可		河川占用許可		港湾占用許可		土砂採取等占用許可		海岸占用許可		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
有料	111	39,348,525	73	8,569,843	213	23,956,056	14	1,789,900	9	171,590	420	73,835,914
無料	550	－	29	－	22	－	－	－	2	－	603	－
計	661	39,348,525	102	8,569,843	235	23,956,056	14	1,789,900	11	171,590	1,023	73,835,914

10. 企画整備

○ 水道及び飲料水関係

水道法、青森県小規模水道規制条例及び青森県飲用井戸等衛生対策要領に基づき、飲料水の衛生確保を図るため立ち入り検査を実施し、施設の適正維持管理の徹底及び水質検査の励行について、監視指導を行う。

○令和５年度　各種水道施設の状況　　単位：施設数

	小規模水道	飲用井戸		簡易専用水道	小規模貯水槽水道	計	備考
		一般	業務用				
五所川原市	14					14	
つがる市	3					3	
鰺ヶ沢町	12	40	19		2	73	
深浦町	6	112	20	1	3	142	
鶴田町	1	0	2	2	1	6	
中泊町	0	25	8		3	36	
板柳町	9	11	1		2	23	
令和５年度末	45	188	50	3	11	297	

注）上記に数値が無いものは、市町に権限移譲されている。

図-1 水道の定義及び分類

水道（水道法第3条第1項）

導管及びその他の工作物により、水を人の飲用に適する水として供給する施設の総体（臨時のものを除く。）

貯水槽水道（水道法第14条第2項第５号）

水道事業の用に供する水道及び専用水道以外の水道であって、水道事業の用に供する水道から供給を受ける水のみを水源とするもの

- **簡易専用水道**（水道法第3条第7項）
  受水槽の有効容量が10m³を超えるもの
- **小規模貯水槽水道**（青森県飲用井戸等衛生対策要領）
  受水槽の有効容量が5m³を超え、10m³以下のもの
- **上記以外の貯水槽水道**
  受水槽の有効容量が5m³以下のもの

その他の水道

上記以外の水道で、本県の実情に応じ、県条例等で規制しているもの

◆青森県小規模水道規制条例（S47.12.23青森県条例第46号）

- **小規模水道**
  給水人口が100人以下の水道及び一般の需要に応じて水を供給する水道以外の水道であって、30人以上100人以下の者にその居住に必要な水を供給する水道

◆青森県飲用井戸等衛生対策要領（S62.8.21青環第521号）
青森県環境保健部長通知）

- **一般飲用井戸**
  個人住宅、寄宿舎、社宅、共同住宅に居住する者に対して飲用水を供給する井戸等の給水施設
- **業務用飲用井戸**
  官公庁、学校、病院、店舗、工場その他事業所（ただし、旅館・公衆浴場、特定建築物は、除く）に対して、飲用水を供給する井戸等の供水施設

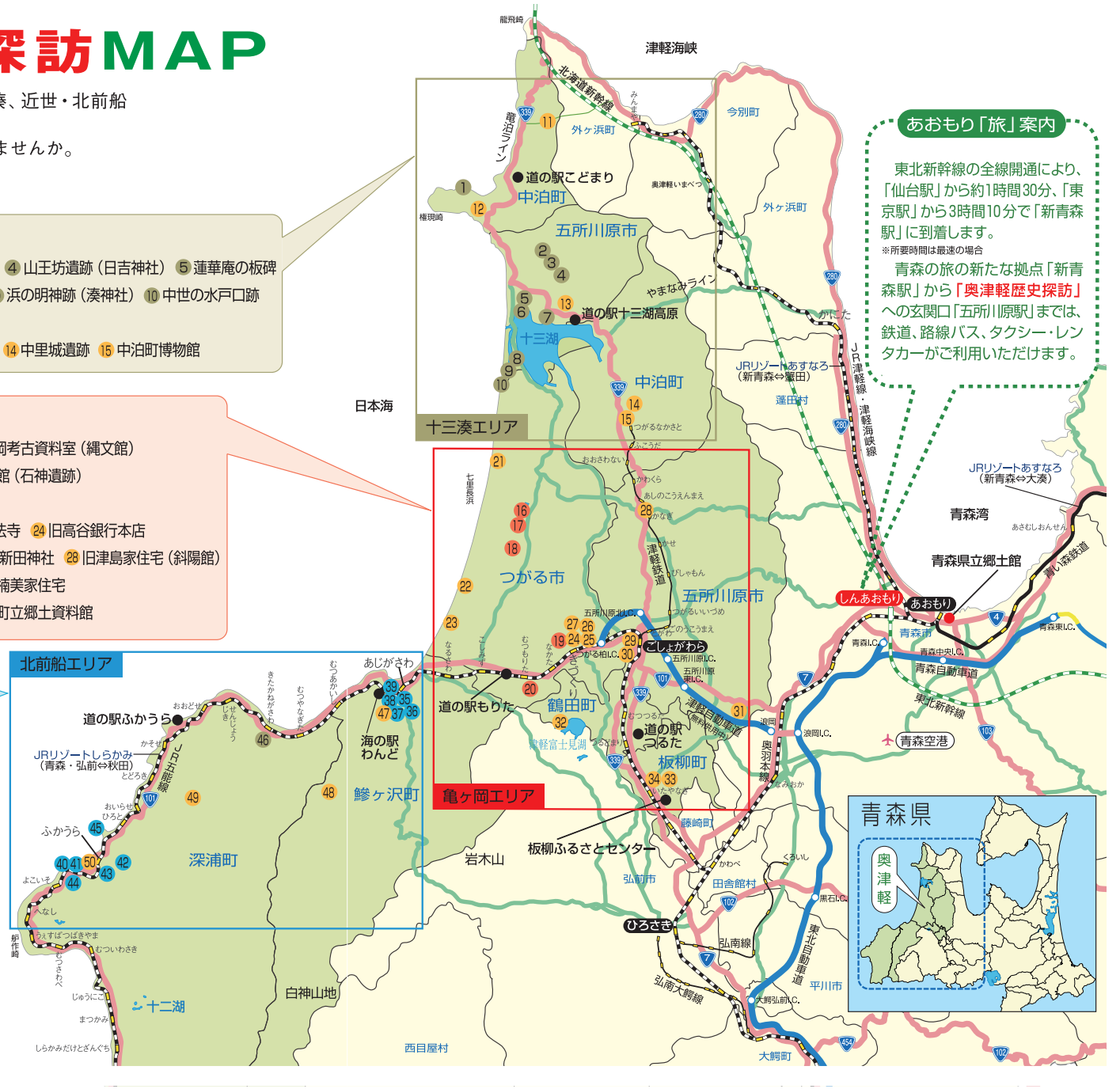
奥津軽歴史探訪MAP

奥津軽エリアは、縄文・亀ヶ岡、中世・十三湊、近世・北前船
の歴史遺産など見どころたっぷり！
歴史の風を感じながら、じっくりと巡ってみませんか。

■中世・十三湊（とさみなと）
① 柴崎城跡 ② 唐川城跡 ③ 龍興寺跡（春日内観音堂） ④ 山王坊遺跡（日吉神社） ⑤ 蓮華庵の板碑
⑥ 市浦歴史民俗資料館 ⑦ 福島城跡 ⑧ 十三湊遺跡 ⑨ 浜の明神跡（湊神社） ⑩ 中世の水戸口跡
■その他
⑪ みちのく松陰道 ⑫ 徐福の里公園 ⑬ オセドウ貝塚 ⑭ 中里城遺跡 ⑮ 中泊町博物館

■縄文・亀ヶ岡（かめがおか）
⑯ 田小屋野貝塚 ⑰ 亀ヶ岡石器時代遺跡 ⑱ 木造亀ヶ岡考古資料室（縄文館）
⑲ 縄文住居展示資料館（カルコ） ⑳ 森田歴史民俗資料館（石神遺跡）
■その他
㉑ 高山稲荷神社 ㉒ 最終氷期埋没林 ㉓ 西の高野山弘法寺 ㉔ 旧高谷銀行本店
㉕ 旧制木造中学校講堂 ㉖ 木作御仮屋・代官所跡 ㉗ 三新田神社 ㉘ 旧津島家住宅（斜陽館）
㉙ 商都五所川原歴史館「布嘉屋」 ㉚ 旧平山家住宅 ㉛ 楠美家住宅
㉜ 廻堰大溜池（津軽富士見湖） ㉝ 深味八幡宮 ㉞ 板柳町立郷土資料館

■近世・北前船（きたまえ）
㉟ 白八幡宮 ㊱ 願行寺 ㊲ 来生寺
㊳ 天童山公園 ㊴ 鰺ヶ沢町奉行所・御仮屋跡
㊵ 春光山円覚寺 ㊶ 風待ち舘
㊷ 深浦町奉行所・御仮屋跡
㊸ 神明宮トヨの名水 ㊹ 日和見山 ㊺ 行合崎
■中世・十三湊
㊻ 関の古碑群
■その他
㊼ 高沢寺庭園（瀧廣園） ㊽ 種里城跡
㊾ 見入山観音堂
㊿ 深浦町歴史民俗資料館・美術館

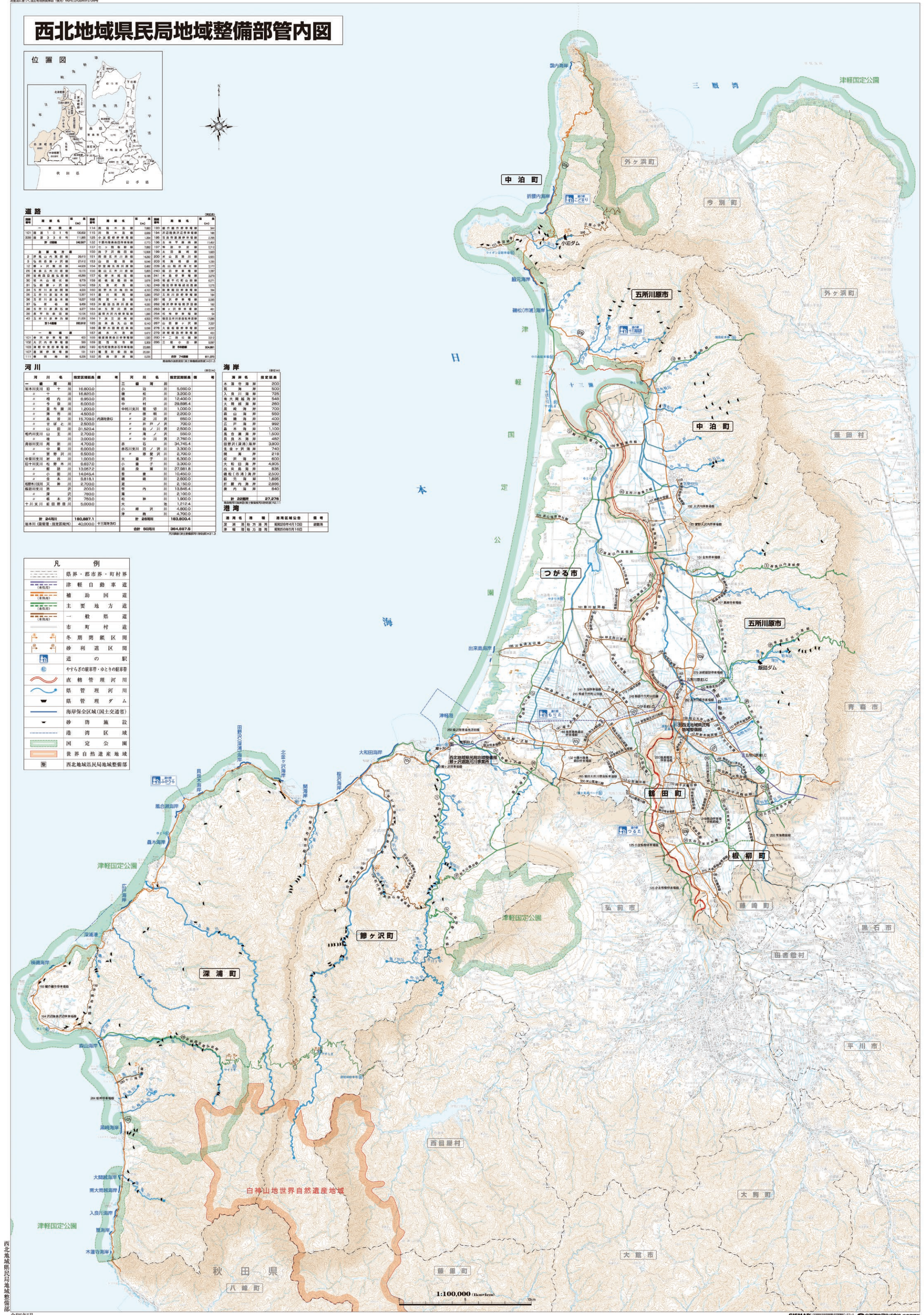


あおもり「旅」案内

東北新幹線の全線開通により、「仙台駅」から約1時間30分、「東京駅」から3時間10分で「新青森駅」に到着します。
※所要時間は最速の場合

青森の旅の新たな拠点「新青森駅」から「奥津軽歴史探訪」への玄関口「五所川原駅」までは、鉄道、路線バス、タクシー・レンタカーがご利用いただけます。

西北地域県民局地域整備部管内図



道路

(実延長)

路線番号	路線名	延長 (m)	路線番号	路線名	延長 (m)	路線番号	路線名	延長 (m)
	一般国道		114	板柳木造線	7,883	193	驫木驫木停車場線	344
101	国道101号	130,802	115	川除木造線	2,939	194	沢辺陸奥沢辺停車場線	196
339	国道339号	111,785	125	小友板柳停車場線	1,364	195	吉良市蓬萊停車場線	2,786
	計 2路線	242,587	132	十腰内陸奥森田停車場線	2,773	196	五林平藤崎線	11,452
			137	七ッ館板柳線	7,882	197	神原中里線	5,712
	主要地方道		150	柊子沢鶴田線	10,306	199	太田藤崎線	1,823
2	屏風山内真部線	26,410	151	鶴田五所川原線	14,292	200	米山芦野川線	9,520
3	弘前岳鰺ヶ沢線	27,412	153	山田鶴田線	8,048	203	尾崎橋線	1,099
12	鰺ヶ沢蟹田線	44,528	154	妙堂崎五所川原線	5,482	228	高山稲荷神社線	3,177
26	青森五所川原線	16,170	156	藻山五所川原線	5,865	240	鶴泊停車場線	1,067
28	岩崎西目屋弘前線	46,289	157	松野木俵元線	6,195	241	木造停車場線	3,279
30	岩木山環状線	8,779	158	胡桃館鶴田線	3,876	246	稲垣千代町山田線	6,271
31	弘前鰺ヶ沢線	10,143	159	大泉途混線	1,780	249	鶴泊停車場胡桃館線	1,576
34	五所川原浪岡線	4,000	160	羽野木沢梅田線	4,153	250	陸奥鶴田停車場線	394
35	五所川原岩木線	13,367	161	豊川館岡線	5,293	252	五所川原停車場線	194
36	五所川原金木線	16,237	162	再賀木造線	7,616	261	鳴沢停車場線	2,065
37	弘前柏線	9,458	163	沖飯詰五所川原線	4,330	262	鳴沢停車場南浮田線	192
38	五所川原黒石線	9,377	164	林五所川原線	7,123	263	鰺ヶ沢停車場線	461
39	長平町森田線	10,136	183	富野大沢内停車場線	1,896	264	松神停車場線	54
43	五所川原車力線	21,606	184	下派立沼崎線	4,503	265	鶴田五所川原自転車道線	17,286
	計14路線	263,912	185	出来島丸山線	8,143	267	山田鰺ヶ沢線	7,337
			186	桑野木田南広森線	9,098	276	大倉板柳停車場線	4,007
	一般県道		187	越水木造線	9,472	279	津軽飯詰停車場線	433
101	金木停車場線	433	188	福原陸奥森田停車場線	1,520	280	十二湖公園線	3,912
102	大沢内停車場線	589	189	富萢滝市線	5,309	286	三厩小泊線	9,097
103	津軽中里停車場線	2,852	190	松代町陸奥赤石停車場線	23,886		計 58路線	304,891
107	嘉瀬停車場線	131	191	種里町柳田線	20,061			
111	樽沢嘉瀬線	6,226	192	岩崎深浦線	8,236		合計 74路線	811,370

青森県の道路現況（県土整備部道路課）H31.3

河川

(単位:m)

河川名	指定区間延長	備考	河川名	指定区間延長	備考
一級河川			二級河川		
岩木川支川 旧十川	16,800.0		小泊川	5,660.0	
〃 十川	16,820.0		磯松川	3,200.0	
〃 相内川	8,950.0		鳴沢川	12,400.0	
〃 今泉川	6,000.0		中村川	29,895.4	
〃 昆布掛川	1,200.0		中村川支川 堀切川	1,000.0	
〃 蒲市川	4,500.0		〃 徳明川	2,200.0	
〃 鳥谷川	15,709.0	内潟を含む	〃 逆川沢	850.0	
〃 せばと川	2,500.0		〃 井戸ノ沢	700.0	
〃 山田川	31,520.4		〃 前ノ川沢	2,500.0	
相内川支川 山王川	2,700.0		〃 滝ノ沢	550.0	
〃 桂川	3,000.0		〃 中川沢	2,760.0	
鳥谷川支川 尾別川	4,700.0		赤石川	34,745.4	
〃 中里川	6,000.0		赤石川支川 沼ノ沢川	3,300.0	
〃 宮野沢川	6,500.0		〃 恵愛沢川	2,700.0	
中里川支川 岩谷川	1,000.0		大童子川	6,300.0	
旧十川支川 松野木川	6,637.0		小童子川	3,300.0	
〃 飯詰川	13,057.2		追良瀬川	27,981.8	
〃 小田川	14,045.4		吾妻川	10,450.0	
〃 金木川	9,818.1		磯崎川	2,600.0	
松野木川支川 天神川	2,700.0		泥川	2,150.0	
飯詰川支川 猪沢	200.0		笹内川	13,845.4	
〃 深沢	780.0		濁川	2,100.0	
〃 栃木沢	750.0		松神川	1,900.0	
十川支川 前田野目川	5,000.0		大池	1,212.4	
			小峰沢川	4,800.0	
			津梅川	4,700.0	
計 24河川	180,887.1		計 26河川	183,800.4	
岩木川（国管理・指定区間外）	40,000.0	十三湖を含む			
			合計 50河川	364,687.5	

河川調書（県土整備部河川砂防課）H31.3

海岸

(単位:m)

海岸名	指定延長
木蓮寺海岸	200
筧海岸	500
入良川海岸	725
南大間越海岸	548
大間越海岸	260
黒崎海岸	700
森山海岸	550
横磯海岸	400
広戸海岸	992
驫木海岸	1,100
風合瀬海岸	1,500
貝良木海岸	482
田野沢（深浦）海岸	3,900
北金ヶ沢海岸	740
関海岸	218
桜沢海岸	600
大和田海岸	4,905
出来島海岸	835
磯松（市浦）海岸	2,500
脇元海岸	1,895
折腰内海岸	2,886
袰内海岸	840
計 22箇所	27,276

青森県河川海岸図（県土整備部河川砂防課）R2.11

港湾

港湾名	港種	港湾区域公告	備考
深浦港	地方港湾	昭和28年4月10日	避難港
津軽港	地方港湾	昭和58年5月16日	

凡例

- 県界・郡市界・町村界
- 津軽自動車道（未供用）
- 補助国道（未供用）
- 主要地方道（未供用）
- 一般県道（未供用）
- 市町村道
- 冬期閉鎖区間
- 砂利道区間
- 道の駅
- やすらぎの総合案内所・ゆとりの休憩所
- 直轄管理河川
- 県管理河川
- 県管理ダム
- 海岸保全区域（国土交通省）
- 砂防施設
- 港湾区域
- 国定公園
- 世界自然遺産地域
- 西北地域県民局地域整備部

令和3年3月

西北地域県民局地域整備部

青森県基本計画

「青森新時代」への架け橋

よりそい、未来へつなぐ

青森県西北地域県民局地域整備部

〒037-0046　青森県五所川原市字栄町10
合同庁舎（代表）TEL 0173（34）2111
（直通）TEL 0173（35）2105
FAX0173（35）9114

鰺ヶ沢道路河川事業所

〒038-2761
青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384の37
TEL 0173（72）3135　FAX0173（72）3114

五所川原立佞武多（五所川原市）
【令和６年度制作　題名『闇魔』】